令和3年度
総合的な探究の時間通信
NO.3

青陵探究 NOW!

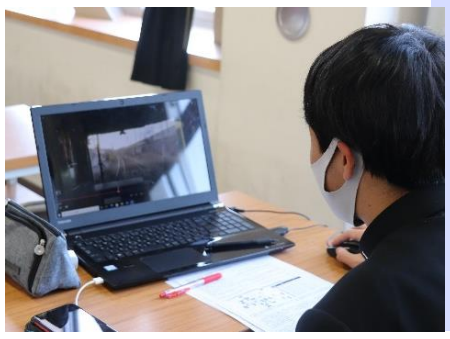
探究学習推進課
2021.4

この通信を通じて，総合的な探究の時間や各授業，学校全体での探究活動への取り組みを皆さんにお知らせしていきます。

１年間の集大成
総合探究の日

３月１８日（木）は「総合探究の日」と称し，４～７限を利用して２年生が１年間のゼミ研究の成果を発表しました。

また，１年生は３学期に取り組んできたプレゼミの個人研究の発表会の後，２年生のゼミ発表を見学しました。



２年生

ゼミ発表会

３領域１４分野のゼミ･合計９４グループが、１年生を対象に研究発表を行いました。
スライドを用いるだけでなく、配布資料を用意するなど、至る所で工夫が見られました。発表後の質疑応答では白熱した議論に発展したグループもあったようです。

論文集完成！

発表会と並行して論文集の作成にも熱心に取り組みました。
そしてようやく完成です！

今年度は g-suite が導入されたため、この発表会や論文集作成の準備もスマホや自宅のパソコンを利用して行えるようになりました。準備の様子を見ていても、導入前の授業と比べると生徒のみなさんの動きがまったく違ったものになっていました。対面の良さ、そしてクラウドやテクノロジーの便利さをうまく利用して、よりよい協働のあり方も模索できたのではないでしょうか？
令和３年度からは GIGA スクール構想により、１年生全員が Chrome Book を利用することになります。どんな新たな取り組みが展開できるか、とても楽しみです。

校外での発表
～BE LIVE　報告会参加　生徒インタビュー～

外のコンテストに応募しようとしたきっかけは？
ゼミ担当の先生に紹介していただいたかのがきっかけです。SDGs は保健、家庭科の授業で一通りの知識はあるけど実際になにか行動を起こせたことはなかったので、まずはやってみようと思いました。

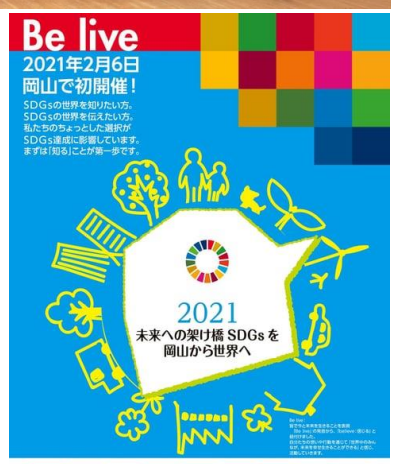
研究をすすめる上で楽しかったことは？
学校の外に出て本当にたくさんの方に話を聞けたことです。岡山商工会議所、中国銀行、スポーツジム、ブライダル、美容院などなど。働いている大人から話を聞く、というより質問ができる機会というのはめったにないと思います。例えば小中学校では説明を向こうから受けて頷くだけとかだったりしますし。会話の場を設けてもらえたのがありがたかったです。

困ったことはありましたか？
なかなか売り上げなどの金銭的な数字がもらえないことです。
そりゃそうですよね。

なにか新たな発見や，面白いエピソードはありますか？
コロナ＝みんな苦しい、大変、以外ないと思っていました。しかし実際は設備を最初からコロナに合わせたり、逆境を糧にしていました。また、インタビューで同業者の話を聞かせてもらったのですが、同じ業種でも客層や規模によって状況、対策にずいぶん差があって驚きました。

他の学校の発表を見てどうでしたか？
SDGs 関連のイベントだったので、主にみんな環境についての発表でした。どこも一つとして発表内容が被っておらず、本当に幅広い視点から見れるものだなぁと思いました。「これからはこんな活動をする予定です」という学校が多く、一時的なもので終わらせていないのが良かったです。

「Be live」は SDGs を共通言語に、高校生と企業のアイデアや経験を融合させ、豊かで活力ある未来に向け共創するイベントです。SDGs17 の目標のうち１つ以上の目標を設定し、目標達成に向けて活動する岡山県内の高校や企業、高校と企業の合同チームが参加することができます。今回，本校から５名の生徒が，「コロナ禍で利益を出しつつ生き抜く企業のあり方」をテーマに発表しました。この研究に際しては中国銀行様からご協力を頂きました。



←参加者の１人，井上さんのインタビュー

プレゼミ発表会　1年青陵探究

グループ内発表～活発な質疑応答も見られました！！～

クラス内発表～グループのベスト発表をクラスの前で！～

生徒の振り返りシートより

♪日頃から様々なことに疑問を持って過ごすことが大事だと思うようになった。自分の意見を持つことも大切だと思った。

♪実験をするということはとても大変なことで，準備にかかる労力や資金があって初めてできるすごいことなんだと学んだ。これからは理科などの授業の実験も大切にしたい。

♪最初はゼミに対して堅苦しくて面倒なイメージだったけど，自分や他人など多くの人が研究によって何らかの得られる物があったりするテーマだととても興味深くて大切だと思うようになった。

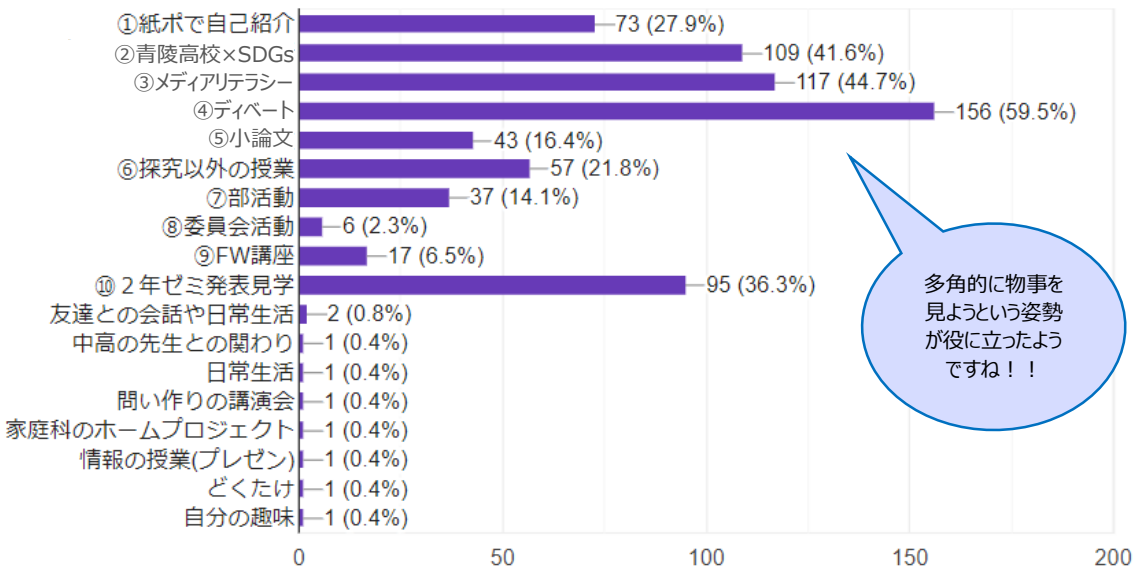
♪最初の問を作るところがとても大切。それをさらに深めていくことでより面白く個性がある良いものになった。

♪スライド作りを通してスライドや参考文献の書き方がわかった。

♪自分の活動ではどこから情報を持ってくるか，またどのように着地させるかが難しかった。

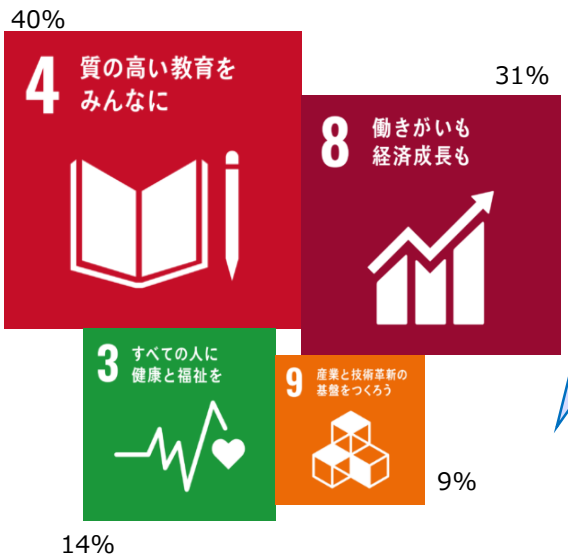
プレゼミに関するアンケート

Q: プレゼミに役立ったと思う活動は次の中ではどれですか。



多角的に物事を見ようという姿勢が役に立ったようですね！！

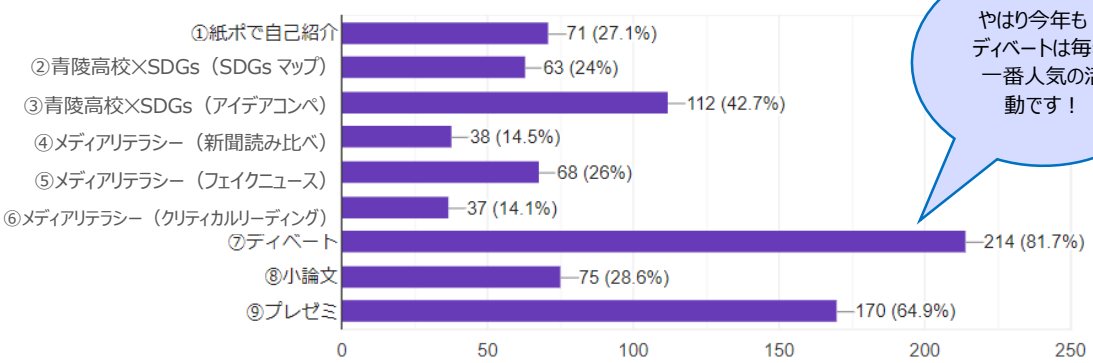
Q: 自分が取り組んだプレゼミ研究は、次のどの SDGs に関連すると思いますか？



青陵生の関心は、やはり教育関係が高いようです。8の「働きがいも経済成長も」が入っているのも興味深いところですね！

１年間の青陵探究を振り返って　１年青陵探究

Q: １年間の青陵探究を振り返って、印象に残った活動はどれですか。



やはり今年も！ディベートは毎年一番人気の活動です！

生徒のみなさんからのフリーコメント

１年間にしてきたことが全て発表のために必要なことだったのだと実感しました。私は、自信を持てず、２年生の発表を聞いて疑問に思ったことがあっても、あまり積極的に質問できなかったことを反省しています。２年生では、内容を正しく理解することに加えて、周囲を気にすることなく自分で考えて判断する力を身につけたいです。

SDGs は青陵探究で初めて知った。世の中には知らないことがたくさんあると感じた。

自分たちで調べたりまとめたりする活動が多く、自分の身になることがたくさんあったと思います。先輩のゼミの発表がとても参考になりました。来年に活かしたいです。

紙ポでクラスメイトの意外な一面を知れて良かった。／最初の紙ポでクラスメイトの半分のことについて詳しくなれたような気がして楽しかった。

探究の活動で自分の考えを伝えたり、友達の意見を聞くことができて、とても面白かった。メディアリテラシーで、情報の取捨選択と物事を多角的に見る事をしたのが印象に残っている。日頃でも使えることなので力にしたい。

今年度は情報をたくさん集める活動が自分の身に付いた１番有用な能力だと思います。それを誰かに伝えたいとも思ったし、楽しかったです。

勉強以外にも、将来の為に大切なことは色々あるなと思った。こういう力もつけて行ってより力のある人物になりたいと思いました。

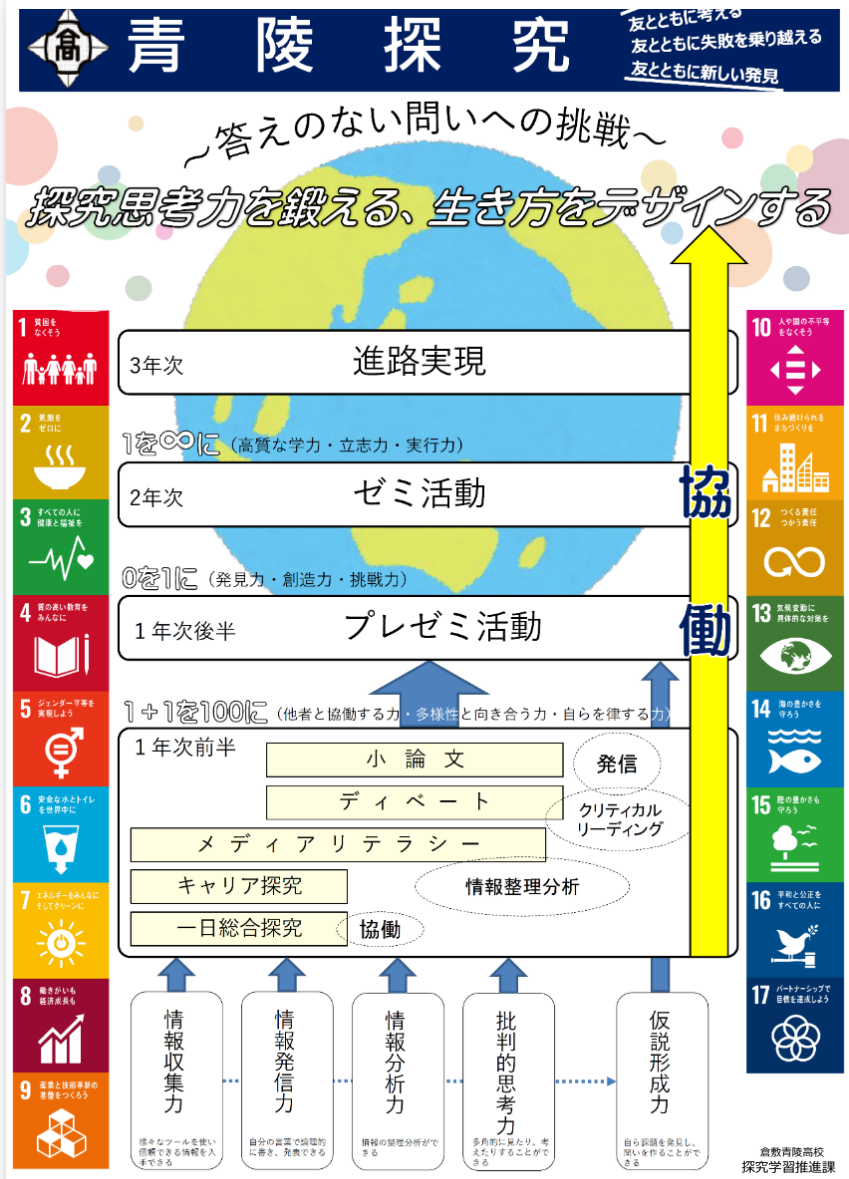
教養を深めることが出来たり、様々なことを提示されたため興味の幅が広がった。 また、話し合いも多くあったため、クラスや他クラスの人との交流の場もあり、関係が広がったし、色んな人の意見も得ることができた。

自分１人の活動よりも、いろいろな人と話をして考えを深め会える活動の方が多くて、良い経験になったと思います。また、青陵高校のみんなは何事にも一生懸命に取り組む人が多くて、頑張っても恥ずかしくない環境であることがすごく心強かったです。今年学んだことを来年のゼミ活動にも活かしていきたいです。来年は協働してゼミ活動を頑張りたい。

新１年生へ

これから１年間、「答えのない問への挑戦」を目指して、そのために必要だと考えられる５つの力を様々な活動を通じて身に着けていきます。それらのスキルをもった一人一人が集まって「協働」していくことでまた新しい見方や考え方につながっていきます。

是非１年間、楽しんで青陵探究に取り組んでほしいと思います。



〈青陵高校3年間の学習を通して獲得するスキル〉